

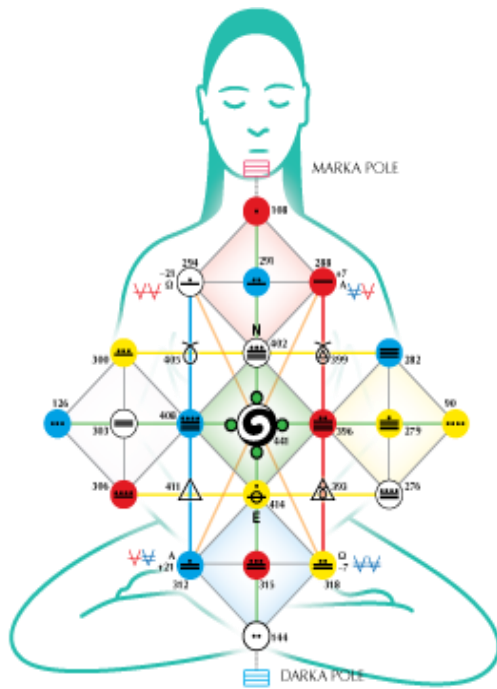
原文: <https://lawoftime.org/lawoftime/synchronotron-hunab-ku-21.html>

SYNCHRONOTRON

Intergalactic Bulletin #7

フナブ・ク 21 -生命と知識の銀河ツリー

フナブ・ク 21 に取り組む



0.0.フナブ・ク

私は強めるために調和する

全体性を列挙しながら

空虚の銀河の音で

私は一つの宇宙を封印する

私は自ら二重の力に導かれる

私は全ての銀河の正門を活性化する者

私に入りなさい

テレパシー通信の最高のシステムである 441 立方体マトリックスの基礎構造を含む共時性秩序の全ての教えの真髄として、いまフナブ・ク 21 が提示される。

フナブ・ク 21 の構造は、銀河文化及び意識の次の次元の根本である。

フナブ・ク 21 の実践方法

日々の実践

フナブ・ク 21 生命と知識の銀河ツリーは、日々の実践を通じて刷り込まれる本物の意識地図である。これは 441 マトリックスの基本構造である。このことに慣れていない場合は[シンクロトロンへのインストラクション](#)にアクセスするかCHC第7巻を参照のこと。

この意識地図はまた銀河文化における全く新しい知覚と現実の経験を確立することを目的とした重層自己複製宇宙論である。

フナブ・ク 21 は、共時性秩序のほかの実践とともに日々研究し、瞑想することで一層理解を深めることができる。

日々の実践で最も重要なものはパターンであり、とりわけプレイングボード上のヘプタッドパスのパターン、つまり調波セル(テトラッド:4)の5つの力の構造と性質についての垂直チャネルと力の水平線と対角線軸の根底にあるマトリクスを定義するパターンである。それらは第5の力のオラクルの機能である(詳細は CHC 第7巻、立方体の書を参照のこと)。

これは新たなプログラムであり、あなたはヌースフィア的な自己発見の行為を切り拓いているということを忘れずに。

フナブ・ク 21 における基本プログラムは、全ての共時性秩序の実践同様、13 の月 28 日周期のシンクロメーター(暦)、そしてドリームスペル・テレクトノンのコードである。

毎日の実践には、7つの「マーカー」が必要になる。その日のレイアウトをマッピングするために結晶または石を使用することができる。

触発されたならば、あなた自身のオラクルキットを作成することもできる。プレイングボードは、ここに提供されている。オラクルキットは 42 枚の太陽の紋章チップ(20 の太陽の紋章とフナブ・ク 21 のチップが各 2 枚)そして 78 枚のプレイングカード(21 枚のアーキタイプ+ 52 枚のプタッドパス+ 5 枚の調波セル)で構成される。

始めに:

- 週の第何日か(ヘプタッドゲート)、
- 当日のキン、
- その日の銀河の音、そして
- その週のヘプタッドパスを特定する。

フナブ・ク 21 生命と知識の銀河ツリーはフナブ・ク 21 ボードで実践される。

毎日の共時性秩序は、あなたの 7 つの結晶または石(あるいは 42 枚のドリームスペルチップ)を使って追跡される。5つはその日の第5の力のオラクルのレイアウトに、6番目はヘプタッドゲートをマークするために使われる。ボード上の同じ位置に同じチップ 2 枚が必要になる日もある。ボードはまた、あなたの銀河の署名のオラクルに基づく関係やイベントをマッピングするために使用することもできる。

プレイングボードの 四隅には4つの創造のテンプレートに基づく4つの時間レンズがあり、その日の時間レンズ追跡するために第七のマーカーを使用する。(あなたが自分のオラクルをプレイする場合には、銀河の署名の音に応じた適切なテンプレートによりフナブ・ク 21 のチップの 1 つを使用する)。

実践はいつでも始めることができる。



ひとたびあなたが入り込めば、13の月28日周期の暦に従って日、週や月を確認する。

1. 週の何日目かがヘプタッドゲートを決める

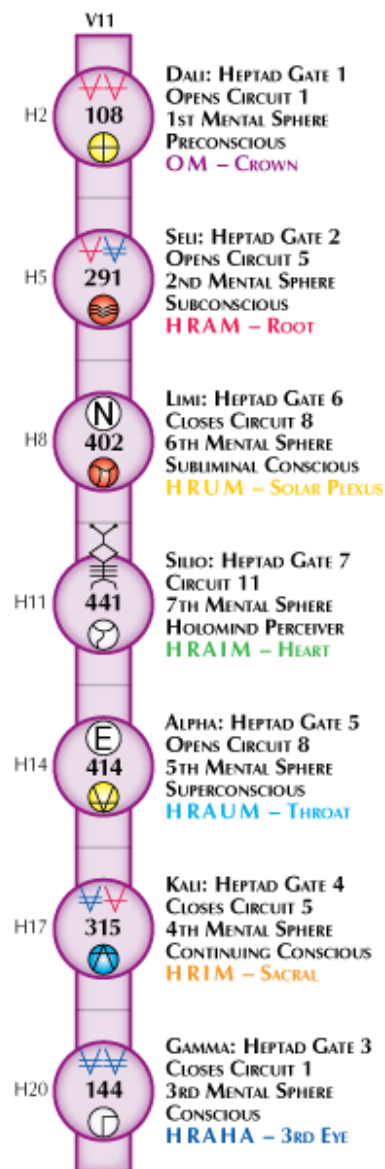
(ヘプタッドゲートの図を参照)

ボード上のプタッドゲートの位置を探す。その位置に対応するチップを見つけ、そこに置く。その日のヘプタッドゲートの紋章のためのカードを見つけ、それを研究する。

位置の性質を確認する。例えば、それが力のゲート、光のゲート、マトリックスポータルなのかなど。フナブ・ク21の構成要素の詳細については、CHC第7巻、立方体の書、第9章を参照のこと。また、BMU番号も記録する、それは、その位置に対するテレパシー周波数インデックス(TFI)である。(例えば、存在の竜のゲートは、第一の光のゲート、BMU108である)。

ここに7つのヘプタッドゲートへのクイックリファレンスキーを示す。

- ・プタッドゲート1. 竜(1)宇宙存在のゲート(108)=光のゲート1、原初のカ
- ・プタッドゲート2. 手(7)宇宙の知識の第1の座(291)、化身
- ・プタッドゲート3. 風(2)宇宙のスピリットのゲート(144)=光のゲート2、女教皇
- ・プタッドゲート4. 空歩く者(13)宇宙の預言の力の第3の座(315)、預言者
- ・プタッドゲート5. 太陽(20)啓発の第4のマトリックスポータル(414)、啓発された者
- ・プタッドゲート6. 鏡(18)瞑想の第2のマトリックスポータル(402)、ヨガ行者
- ・プタッドゲート7. フナブ・ク21-第5の力のポータル-全体性の統一(441)、立方体の居住者、無限の魔術師



2. プタッドパス

それから、何月の第何週かによって今週のプタッドパスを特定する。年の中の週は、あなたがいる月と週に依存する。プタッドパスの値、名前、そして質を記録する。52 プタッドパスへのクイックリファレンスキーは、次のとおりである。

- | | |
|--------------|---------------|
| 週 1-4、磁気のみ | 週 29-32 銀河の月の |
| 週 5-8、月の月 | 週 33-36 太陽の月 |
| 週間 9-12 電気のみ | 週 37-40 惑星の月 |

週 13-16 自己存在の月 週 41-44 スペクトルの月

週 17-20 倍音の月 週 45-48 水晶の月

週 21-24 律動の月 週 49-52 宇宙の月

週 25-28 共振の月

週のプタッドパスのカードは、その週の7日間を通して置かれる。しかし、パスを取り囲む2つの紋章があるかどうかによって、他のヘプタッドパスも開かれる。これはその日のキンのオラクルをプレイして初めて知ることができる。

3. その日のキンの音の値

毎日は番号1から20までを担う20の太陽の紋章・竜から太陽の連なりのいずれかによって特徴付けられるが、毎日のキンには太陽の紋章とともに音(1-13)もあり、7竜、9風など、260個の銀河の署名となる。

その日の音は、4つのテンプレートのいずれかにより音の値をもたらす：

音 1、5、9、13 = 108 星のマインドのテンプレート

音 2、6、10 = 144 トランの基礎(新しいエルサレム)のテンプレート

音 3、7、11 = 216 宇宙の立方体のテンプレート

音 4、8、12 = 288 極調波圏のテンプレート

どの音もテンプレートの数値に音の数を掛ける。

例：

5 竜=音 5×108 =音の値 540

3 蛇=音 3×216 =音の値 648

8 鷲=音 8 ×288=音の値 2304

6 世界の橋渡し =音 6×144 =音の値 864

(音の値のインデックスは[「フナブ・ク 21 -13 の銀河の音と4つの時間レンズ」](#)を参照)

銀河の音と音の値を確認したら、プレイングボードの四隅のいずれかの適切な時間レンズの位置にフナブ・ク 21 チップを1枚置く。

4.プレイングボード上にその日の太陽の紋章を位置づける。

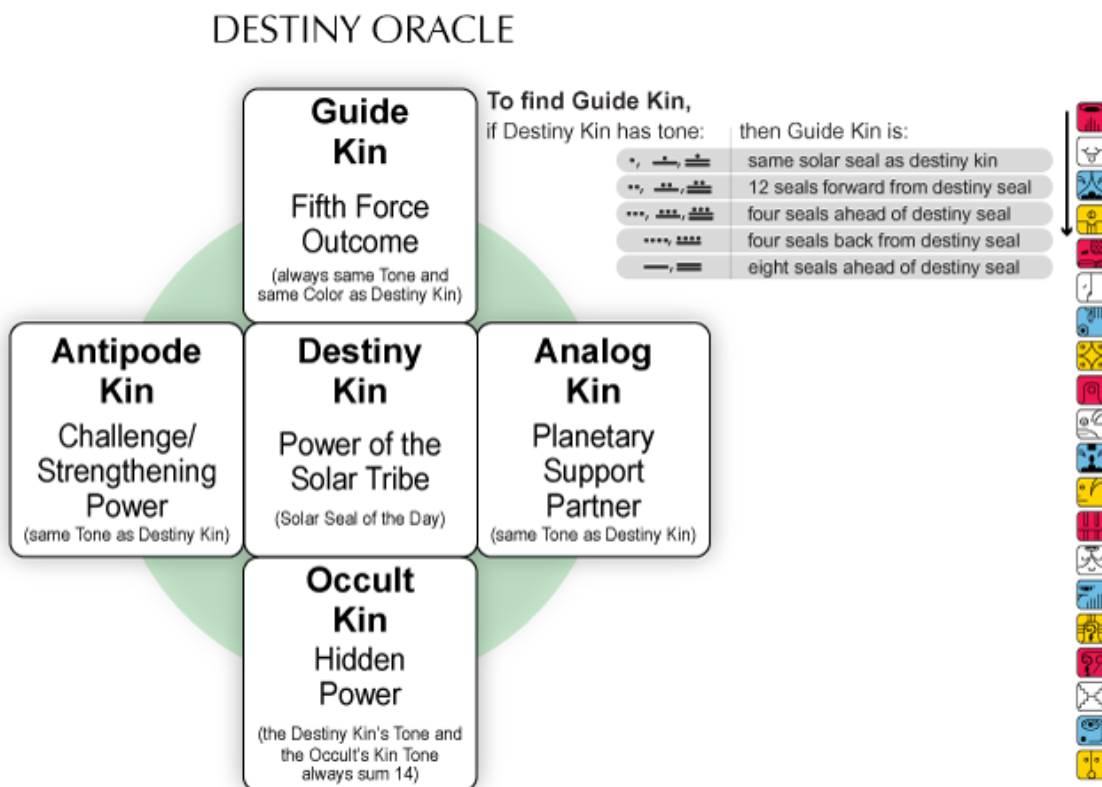
その日の銀河の署名の太陽の紋章とそのコード番号は、20日間のひと連なりのどこにいるのかに応じて、フナブ・ク 21 のプレイングボード上の対応する位置を決定する。ここでも、力の源、マトリックスポータル、力の座などの位置の機能や紋章番号を記録する。BMU テレパシー周波数インデックス番号も記録する。

その位置に適切なマーカーまたは紋章チップを置く。自分のオラクルを用いている場合は、適切なアーキタイプ/紋章カードを見つけて、情報を研究する。

5. オラクルの実践

全てのキン／銀河の署名は、それぞれの第5の力のオラクルを持つ。(オラクル図を研究すること)。その日のキンに対応するオラクルを見つけ、フナブ・ク 21 プレイングボード上で対応するその日の紋章と他の4つの紋章の位置を確認する。それは毎日の共時性秩序のメッセージボードとしての生命と知識の銀河ツリーを開く、毎日のオラクルの実践である。適切なアーキタイプ／紋章カードを見つけて、情報を研究する。

(時間を外した日と0.0 フナブ・ク／うるう日を除き)毎日、ヘブタッドゲートと5つのオラクルからなる6つの位置がプレイされる(注:これらの位置は、時に重複するし、三重になることさえある。その場合は同じ紋章の2枚のチップを、それでも足りなければフナブ・ク 21 のチップを使う。それから対応するカードを見つける)。毎日のレイアウトを作成したら、検討すべき多くの側面があり、異なるパターンなどを含むその日の配置に由来する多くの意味のレベルがある。



ガイドキンを導くには次の式を使用する(ガイドは常にその日のキンと同じ色である):

- 音 1、6、11: ガイドは、その日キンの紋章と常に同じである
- 音 2、7、12: ガイドは、常に+12 の紋章(または- 8 の紋章)になる
- 音 3、8、13: ガイドは、常に+4 の紋章(または-16 の紋章)になる

音 4、9:ガイドは、常に+16 の紋章(または- 4 の紋章)になる
音 5、10:ガイドは、常に+8 の紋章(または-12 の紋章)になる

日々の実践ではボード上に 6 枚のチップを使い、7 番目のフナブ・ク 21 のチップは 4 つの時間レンズの一つに配する。

日々の周波数の値。毎日、次のような 4 つの異なる周波数の値、ないしは意識コードがある。

- 1) 音の値(上記参照)は、常に 108、144、216 または 288 の倍数であり、それら音の値は、調波創造の 13 原則の周波数になる。
- 2) ヘプタッドパス周波数。その週のプタッドパスで結ばれた 2 つの BMU 数の合計+その日に開かれるその他のヘプタッドパスに対応する BMU 数の合計。
- 3) キン周波数 - 毎日現れる 6 つの異なる紋章番号の合計: 1 つのヘプタッドゲート+ 5 つのオラクルの紋章(第 7 日には 7 番目のヘプタッドゲート、フナブ・ク 21 が 21 番の紋章としてカウントされる)。
- 4) ベースマトリックス単位(BMU)の累積テレパシー周波数インデックス。これは、その日の実践の 6 つの位置(ヘプタッドゲート+5 つのオラクル・ポジション)に基づく数の和である。同じ紋章が重複する場合には、その数は必ず二回カウントする。

音が 1,6 または 11 である場合、まれなケースとして、紋章の重複の値に加え、ヘプタッドゲート自体が三重の値をとりうる。たとえば、週の第二日目(ヘプタッドゲート 2、手、知識)の場合で、その日の銀河の署名が 11・手であれば、手の位置に 3 つのマーカ―が置かれ、その位置の BMU、291 が 3 回カウントされることになる。(あなた自身のオラクルキットを使用している場合には、手のチップが 2 枚しかないので、プタッドゲートの位置をマークするためにもう 1 枚フナブ・ク 21 を使用する)

別の日の周波数値を研究する。それらが何の倍数であるかの要素に注意する。数のパターンのシンクロに注意する。

高次元のマインドストリームでは、全ての数がテレパシーシンクロ周波数因子、あるいは意識コードである。全ての数は固定テレパシー値でコード化されるが、主観的な解釈によって意味は変化する。

ベースナンバーマトリックスは、441、すなわちフナブ・ク(21)の二乗である。1 個の「1」と 2 個の「4」を持つ数字は、441、144、414 の 3 つだけであり、それらは 7 つのプタッドゲートの 3 つをコード化することに注目する。441 は、普遍的な宇宙の全体性の統一を映す団結の最小のマルチ次元投影である。全ての数の周波数は 441 の最小テレパシー語を提供する立方体マトリックスから生成される(「441 立方体マトリックスにフナブ・ク 21 を位置づける」を参照)。

441 立方体マトリックスにフナブ・ク 21 生命と知識の銀河ツリーを位置づける

フナブ・ク 21 生命と知識の銀河ツリーの構造は、マスター-441 立方体マトリックスに由来する。フナブ・ク 21 のベースマトリックスは、441 (21²) である。

41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21
42	117	116	115	114	113	112	111	110	109	108	107	106	105	104	103	102	101	100	99	20
43	118	185	184	183	182	181	180	179	178	177	176	175	174	173	172	171	170	169	98	19
44	119	186	245	244	243	242	241	240	239	238	237	236	235	234	233	232	231	168	97	18
45	120	187	246	297	296	295	294	293	292	291	290	289	288	287	286	285	230	167	96	17
46	121	188	247	298	341	340	339	338	337	336	335	334	333	332	331	284	229	166	95	16
47	122	189	248	299	342	377	376	375	374	373	372	371	370	369	330	283	228	165	94	15
48	123	190	249	300	343	378	405	404	403	402	401	400	399	368	329	282	227	164	93	14
49	124	191	250	301	344	379	406	425	424	423	422	421	398	367	328	281	226	163	92	13
50	125	192	251	302	345	380	407	426	437	436	435	420	397	366	327	280	225	162	91	12
51	126	193	252	303	346	381	408	427	438	441	434	419	396	365	326	279	224	161	90	11
52	127	194	253	304	347	382	409	428	439	440	433	418	395	364	325	278	223	160	89	10
53	128	195	254	305	348	383	410	429	430	431	432	417	394	363	324	277	222	159	88	9
54	129	196	255	306	349	384	411	412	413	414	415	416	393	362	323	276	221	158	87	8
55	130	197	256	307	350	385	386	387	388	389	390	391	392	361	322	275	220	157	86	7
56	131	198	257	308	351	352	353	354	355	356	357	358	359	360	321	274	219	156	85	6
57	132	199	258	309	310	311	312	313	314	315	316	317	318	319	320	273	218	155	84	5
58	133	200	259	260	261	262	263	264	265	266	267	268	269	270	271	272	217	154	83	4
59	134	201	202	203	204	205	206	207	208	209	210	211	212	213	214	215	216	153	82	3
60	135	136	137	138	139	140	141	142	143	144	145	146	147	148	149	150	151	152	81	2
61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	1

21 または 21 に関わる任意の値はフナブ・ク単位である。

ドリームスペルでは、どの銀河の署名の神秘の値も 21 である。これは、フナブ・クが全てのオラクルに内在する隠された力であることを意味する。

さらに、次にも注意する： $1 + 2 + 3 + 4 \dots + 21 = 231 = 11 \times 21$ 。21 の二乗の 441 マトリックスは、11 列目と 11 行目によって均等に二分されている。441 の中央、11 番目の 2 軸が交わる $V_{11}-H_{11} = 441$ である。 $11^2 - 121 -$ は、20 進法のコードでの $21^2 - 1.2.1$ に類似している。

231 を 20 進法で表記すると、 $11.11 (11 \times 20 = 220 + 11 = 231 = 11.11)$ である。だからフナブ・ク 21 の数の宇宙論では次のようになる：

- 21、ベース単位、全体 (20) + 1 = 1 フナブ・ク単位
- 231、連続する 1~21 の整数の和 (= 11×21) = 11 フナブ・ク単位

•441、 $21^2(1.2.1\ 20\ 進法のコード) = 21\ \text{フナブ・ク単位}$

•9261 または $21 \times 21 \times 21 = \text{フナブ・クの立方体}(20\ 進法で\ 1.3.3.1) = 441\ \text{フナブ・ク単位}$

要するに 441 マトリックスとその立方体値-1.3.3.1-は、生き生きとした普遍的な時空立方体を構成している。その数字は、それに触れることによって、繁栄できる場所であればどこでも宇宙の文明が残るような、普遍的な銀河テレパシー周波数言語の文法と語彙を表している。

441 のテレパシーマトリックス値は常に一定であり、無意識のうちに他の多くのシステムに組み込まれている。たとえば、231 はカバラのシステムで「形成の書」(セフェル・イエツィラー)のゲート数である。

$21 = 231$ の数の魔法のさらなる例: $231 + 29(\text{宇宙定数}) = 260$; $231 + 210(21 \times 10) = 441$ 。

441(ベース)マトリックスでは、231 は V18-H4、コズミック・アセンションのマトリックスである第二の外側の時間次元の中央に当たる。

$441 = 7 \times 63$ または 9×49 。だから 7、9、21、63 および 49 とそれらの倍数は、全て原理的な要素である。11 は 1 と 21 の間で両側に 10 単位があるという極めて重要な位置であり、仲介の役割を果たす。すなわち $11:10 = 21:20$ である。

立方体マトリックスでのもう一つの鍵となる値は、調和の 12 である。12 と 21 は鏡数字である: $21 \times 21 = 441$ —一方、 $12 \times 12 = 144$ 。

「441 ベースマトリックス」と「生命と知識のフナブ・ク 21 銀河ツリー-441 立方体マトリックスに位置づける」の 2 つの図版を学ぶ。マトリックスは、49 単位ずつの 9 つの「時間次元」に分割されることにより、また 9 のハイパー正方形を構成する。その四隅が 4 つの外側の時間次元である。残りの 5 つの位置は、4 つの放射状の時間次元と中央部の第九の内側の時間次元である。

4 つの外側の時間次元は連続性としての時間を表している、一方、5 つの放射状時間次元はハイヤーセルフの思考が経験する代替的かつ並行な時間の同時性を表現している(コズミックヒストリークロニクルの第 7 巻、立方体の書で 441 立方体マトリックスの全体を扱っている)。

構造的には、441 マトリックスは、外側から数え始め、中心に向かって進む 10 の回路で形成されている。第 11 列と第 11 行が交わる中心には 441 が位置している。

カウントは右下隅から始まり、上向きに反時計回りの螺旋状に移動しながら進む。10 +1 の回路の先頭の数字は、右下の隅から中心に向かう対角線上を動く。とりわけ、それぞれの回路は惑星軌道に対応しており、各回路の先頭は、水星(80 単位)から始まって、8 ずつ減少する数になっている。

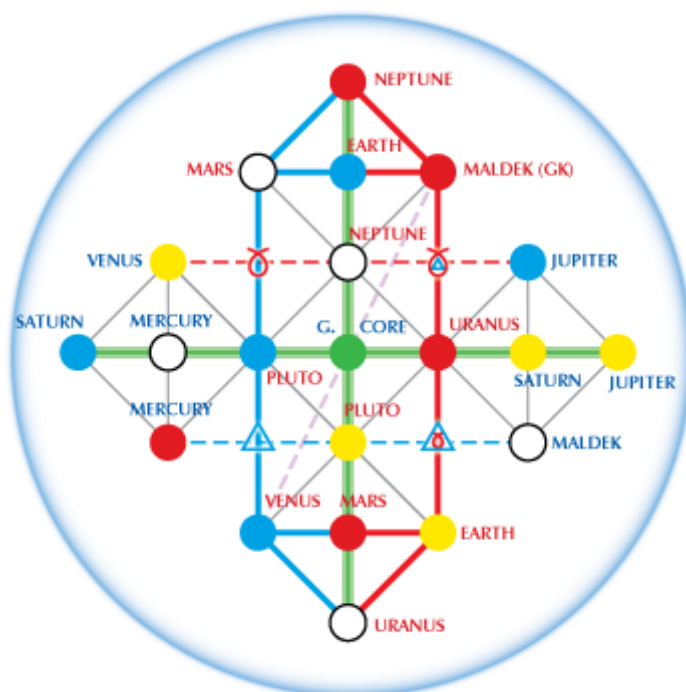
惑星と惑星回路

- 第一回路 1 = V21-H21 水星、80 マス
- 第二回路 81 = V20-H20 金星、合計 72 マス= 152 マス
- 第三回路 153 = V19-H19 地球、合計 64 マス= 216 マス
- 第四回路 217 = V18-H18 火星、合計 56 マス= 272 マス
- 第五回路 273 = V17-H17 マルデク、合計 48 マス= 320 マス
- 第六回路 321 = V16-H16 木星、40 マス=合計 360 マス
- 第七回路 361 = V15-H15 土星、32 マス=合計 392 マス
- 第八回路 393 = V14-H14 天王星、24 マス=合計 416 マス
- 第九回路 417 = V13-H13 海王星、16 マス=合計 432 マス
- 第十回路 433 = V12-H12 冥王星、8 マス=合計 440 マス
- 第十一回路 441 = V11-H11 銀河コア、1 マス=合計 441 マス

フナブ・ク 21 のテンプレートは、第二、第五、第八及び第十一回路に当たる。すなわち、金星(第二)、マルデク(第五)、天王星(第八)回路、そして銀河のコアを表すフナブ・ク 21 である。

フナブ・ク 21 は完全に放射状の第 5 の力の機能である。調波セル／力の宮廷の 5 つの力、それぞれは 5 つの放射状の時間次元に配置される。

1. 最初の北極(マルカ)の調波セルの知識の力、化身の宮廷一第七の時間次元、シリウスに焦点を合わせる至高指令が降ろされた知識。最初の光のゲートと最初の 9 のチェーン(4 組)を含む。
2. 第三の南極(ダルカ)の調波セルの預言の力、預言者の宮廷一第八の時間次元、アルクトウルスが励起する調和的な指令が立ち昇る預言。第二の光のゲートと第三の 9 のチェーン(4 組)を含む。



3. 第二の愛の調波セルの遠心力、哀れみ深い者の宮廷—第五の時間次元、愛は超意識の熱である。第三の光のゲートと第二の9のチェーン(4組)を含む。
4. 第四の知恵の調波セルの求心的な調和の力、探検者の宮廷—第六の時間次元、知恵は潜在意識の光である。第4の光のゲートと第四の9のチェーン(4組)を含む。
5. 調波セルの第五の力のマトリックス、フナブ・クの宮廷—第九の時間次元、フナブ・クは放射状意識の全体性を統一する全調整的な第五の力である。4つのマトリックスポータルとフナブ・ク21(5組)を含む。

11番目の縦の列は、マウリ管軸を定義する。11番目の横の行は、力の銀河赤道を定義する。

銀河文化の源はフナブ・クである

高次の理解によれば、フナブ・クは21(20 + 1)、つまり全体性の統一を表す。20は全体性であり、20進法の基底位の繰り上がりを表す。20進法で20は1.0と表記される。20の二乗である400は全体性のベースマトリックスであり、1.0.0のように表記される。

全体性プラス1としての21は1.1のように表記され、強大な441立方体マトリックスの基礎である212は、1.2.1のように表記される。

20のアイコンや太陽の紋章のシステムは、進化の段階と一般的な銀河の生活や文化のダイナミズムを表す20のシンボルのセットとして動的回転と進化の全体性をコード化する。20番目の紋章は、太陽(アハウまたはキニチ・アハウ)である。太陽は、特定の分野での銀河エネルギーの主要な焦点となっている恒星である。

太陽(キニチ・アハウ)はまた、銀河の序列の意識の最高位を表す。恒星である太陽は文字通りには18と72の体现である。20を超えて、星の全体性は21、銀河のコア、フナブ・クである。したがって、フナブ・ク21(20プラス1)は19次元の浸透、全ての超越である。

フナブ・クは、世界システム全体の生命と知識の本源である。それは至高の存在が、全体のコーディネーターとしてあらゆる銀河秩序に現れるやり方である。私たちの太陽を含む恒星は、宇宙秩序の中の無数の星系の中での進化を意図してフナブ・クによって放出された生命と知識のストリームの受信機である。

フナブ・ク21は、生命と知識の構造としての源の啓示である。それは我々が急速に進化へと向かっている存在と意識の高い状態のエレガントなシンプルさを示すものである。

フナブ・クに割り当てられた5つの主要な意味がある。

1. フナブ・ク:運動と尺度の唯一の与え手
2. フナブ・クは、全体性を調整する統一である。
3. フナブ・クは、ただ一つの数字、ゼロの力、全ての現実に浸透し、全ての事を可能とする無限の可能性の偉大な空の力によって動かされる。
4. フナブ・クは、第五の力を活性化する本質であり、普遍的な時空の超越統一場のづくり手である。
5. フナブ・クは「18次元宇宙の最高周波数を求める使用者による唯一者への呼びかけ」を意味する。

(フはその方の名であるアッラーへの呼びかけを意味し、ナブ Nab(i)はその方の預言者や使用者を意味し、ク=この世界次元の最高周波数、18次元の72番目のエネルギー周波数を意味する)。



18次元と72番目のエネルギー周波数に関しては:

2012年12月21日に、紀元前3113年8月13日の周期の始まりから1,872,000日が経過しただろう。1,872,000日は、正確に144,000日ごとの13バクトウンであり、歴史の5,125年(5,200トウン)周期である。

その日は2つのさらに長い周期の終わりでもある:(1)アルクトウルの104,000トウン周期と(2)現在の世界の時代の26,000トウン周期

$1872000 \div 18 = 104,000$ アルクトウルス周期の数

$1872000 \div 72$ は、現在の世界の時代の数26,000である。

歴史の1872000日は、この宇宙システムで達成可能な最高周波数のクの祈りで結ばれる。

我々がフナブ・クを呼ぶとき、銀河文化の預言者として、我々は2012年12月21日に当たる18番宇宙次元の72番エネルギー周波数表現として、青い水晶の手、青い共振の嵐の年の律動の月9日という。全宇宙の世界システムの最高周波数であるため、クが宇宙の時間の特定の瞬間に呼び出されたときに、フナブ・ク21の力が発生し、普遍的な順序が刷新される。

アー ユム フナブ・ク エヴァム マヤ エ マ ホ

原文: <https://lawoftime.org/lawoftime/synchrotron-hunab-ku-21.html>

私訳: Y.Ryuo